

伝統の杏の収穫 杏酒づくり

本校は准看護師の資格をもった方が入学する2年課程の全日制の学校です。私の学校自慢は、2年課程でありながらも、学生が主体で行われる学校行事が多く、中でも毎年行われる“杏の収穫・杏酒づくり”は他校にはない伝統行事のひとつです。学校前に2本、学校裏に1本の杏の木は長年、学生の成長を見守ってきました。卒業の時には卒業生に手渡され、卒業をお祝いします。コロナ禍では分散登校をして行いました。これにより学生は「うつむきかけた気持ちが楽になった」「楽しかった」と喜んでいました。

毎年、梅雨の前に1年生が杏の収穫に奮闘。杏を洗って杏酒をつくります。この間にもいろんな話で盛り上がっています。入学希望者の中には杏の収穫を楽しみにしている方もいます。

杏を瓶に詰めた後は、クラスで好きな言葉やイラストを描いています。やっぱり「全員で国家試験合格！」が一番多いようです。

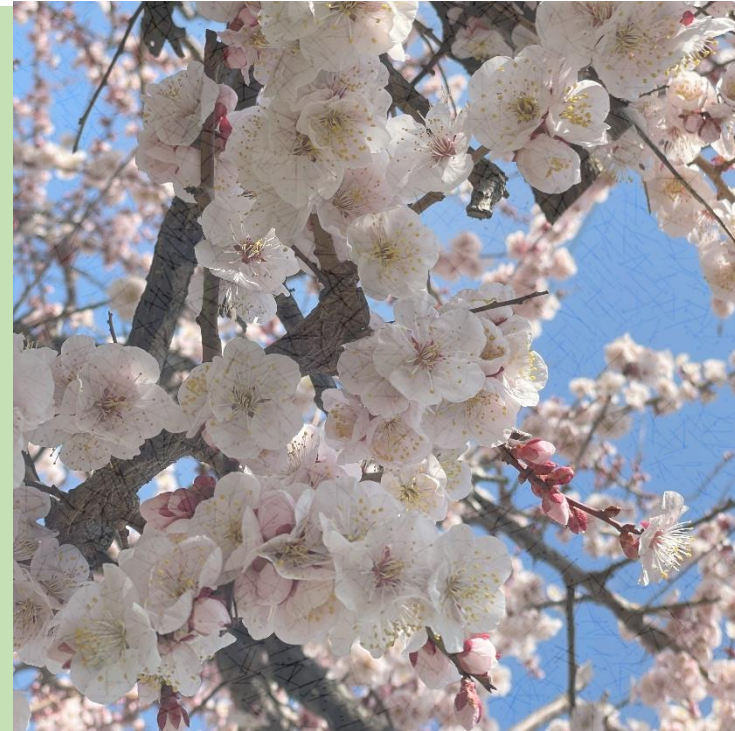
テーマ

笑顔いっぱい クラスの絆

思いやりの北斗会の一員として
愛校心高まる一日となる

カテゴリー：①
教育課程を支える
行事活動

杏の収穫



北斗会看護専門学校

2年課程全日制 | 学年40名

(大阪府豊中市城山町1-10-3)

